



# 趣

のある

景観

語り継がれる、  
見守り続ける、  
何百年も。

## 待兼山

MAP 北部 A-2  
待兼山町

待兼山は「待ち兼ねる」という言葉から、新古今和歌集の周防内侍の歌など多くの秀歌を生みました。また、昭和39年(1964年)に発見された体長約7メートルのワニの化石は「マチカネワニ」と名付けられ、国登録記念物です。市のキャラクター・マチカネくんのモデルにもなっています。

● 阪急「石橋阪大前」駅下車東へ約800m

さ  
さ  
や  
か  
な  
幸  
せ。  
広  
い  
空  
と  
歴  
史  
に  
導  
か  
れ  
て  
知  
る。



2. 野田堤防(野田町)



1. 上新田の古くから残る家々



3. 原田城跡しろあと



4. 大塚古墳



6. 旧新田小学校校舎



5. 梅花学園円形講堂(上野西)

#### 4. 大塚古墳

MAP 中部 B-2  
中桜塚4丁目

5世紀初めに造られた直径56メートルを有する桜塚古墳群最大の円墳。数々の副葬品や全国初の「石製把付短剣」などが出土し、国指定重要文化財となっており、史跡公園として整備されています。

● 阪急バス「中桜塚四丁目」下車南西へ約250m

#### 5. 梅花学園円形講堂(上野西)

MAP 中北部 B-2  
上野西1丁目

昭和33年(1958年)に創立80周年を記念して建設された円形講堂は、建物の柔らかな曲線のシルエットが印象的です。今では、歴史的にも貴重な地域のランドマークとなっています。

● 阪急バス「梅花学園前」下車東へ約250m

#### 6. 旧新田小学校校舎

MAP 北東部 A-1  
上新田3丁目

寺院建築風の玄関が印象的な、明治33年(1900年)に建てられた大阪府内で現存する最古の木造校舎。府の文化財に指定されており、毎年、当時の教育資料などが一般公開されます。

● 阪急バス「新田幼稚園前」下車すぐ

#### 1. 上新田の古くから残る家々

MAP 北東部 A-1  
上新田1丁目

上新田1丁目付近は古い家々や土蔵が細い坂道を挟み建ち並びます。坂道を登ると眼下に昔ながらの瓦屋根、遠くにはマンション群が並び、新旧のコントラストが感じられます。

● 阪急バス「上新田」下車北西へ約150m

#### 2. 野田堤防(野田町)

MAP 南部 C-2  
野田町

古くは、集落を水害から守る堤防でしたが、当時の面影を残すのはこののみとなりました。堤防には桜が植えられ、春の開花時は桜並木が華やかです。

● 阪急「庄内」駅下車北西へ約800m

#### 3. 原田城跡しろあと

MAP 中部 B-2  
曾根西町4丁目

現在は原田しろあと館として土・日に公開されています。中世の土豪原田氏の居館から発展した原田城跡(市指定史跡)の土塁が残っているほか、昭和初期の和洋折衷の外観を示す国登録文化財の旧羽室家住宅などの見学ができます。

● 阪急「曾根」駅下車西へ約500m



### 原田神社

MAP 中部 B-2  
中桜塚1丁目

天武天皇(672~686年)の時代に創建され、中世まで72か村の総氏神として盛んであったと伝えられています。市内の代表的祭事で、今でも毎年10月9日に行われる神事祭は大切に継承されています。本殿が国の重要文化財に指定されているほか、府・市指定文化財が多数あります。

- 阪急「岡町」駅下車すぐ



### 豊中不動尊と万葉歌碑

MAP 北部 A-1  
緑丘2丁目

千里丘陵の高峰、島熊山は万葉集にも詠まれ、「玉かつま、島熊山の夕暮れに、ひとりか君か山路越ゆるむ」の歌碑が豊中不動尊境内に建てられています。毎年正月には多くの初詣客で賑わっています。

- 阪急バス「豊中不動尊前」下車すぐ



### 春日大社南郷目代今西氏屋敷(浜)

MAP 東部 B-1  
浜1丁目

主屋は江戸時代中期の建築物で、奈良春日社の若宮社殿を移築した南郷春日神社本殿があり、全体として中世の荘官屋敷の面影をよく残しています。伝来する膨大な中世文書からも当時の様子を知ることができる国指定史跡です。

- 阪急バス「北条町1丁目」下車南へ約300m



### 旧能勢街道岡町界限

MAP 中北部、中部 B-2  
岡上の町2丁目~中桜塚2丁目

原田神社鳥居前から北上したあたりは、かつては能勢妙見への参詣道でもあった旧能勢街道の面影がしのべられます。また、岡町商店街のルーツは街道沿いに並んだ数軒の門前市と言われ、店内から屋根を破って突き出た大木のあるお店があります。

- 阪急「岡町」駅下車北へ約550m



### 報恩寺(春日町)

MAP 北部 A-2  
春日町2丁目

静かで落ち着いた住宅地の一角にあり、書院玄関は麻田藩主青木氏の御殿の表玄関と伝えられる遺構で、市指定文化財です。大部分は当時のまま移築されており、江戸時代後期の大名居館の玄関の様子がうかがえます。

- 阪急バス「宮山」下車東へ約250m



### 服部天神宮

MAP 中部 B-1  
服部元町1丁目

菅原道真が祈願し脚気を治した故事により、足の神様として多くの参拝客が訪れます。近世庶民文化を伝える市指定文化財「服部天神宮算額」があり、西側を通る旧能勢街道はかつての宿場町をしのばせ、毎年1月は「豊中えびす祭」で賑わいます。

- 阪急「服部天神」駅下車すぐ



### 春日神社(宮山町)

MAP 北部 A-2  
宮山町1丁目

松並木の参道を抜けると、桜井谷の氏神様を祭る社殿が豊かなみどりに包まれ出現し、薬師堂には市指定文化財の薬師如来坐像があります。春には桜のほか、裏山のつつじ園が満開になり、いっそう趣を深めます。

- 阪急バス「宮山」下車すぐ



### 住吉神社(服部南町)

MAP 中部 B-1  
服部南町2丁目

数度の再建を重ね、現在の社殿は昭和36年(1961年)に大阪市中之島にあった豊国神社の社殿を移築したものです。境内には、国登録文化財である大阪最古の能舞台があります。

- 阪急「服部天神」駅下車東へ約400m



### 住吉神社(長興寺)

MAP 中部 B-1  
長興寺北2丁目

明治の末まで、境内でたいまつを灯して雨乞いの神事が行われており、足利将軍家からも祈雨の御願があったと伝えられています。境内には市指定文化財の宝篋印塔基礎があります。

● 阪急バス「南桜塚三丁目」下車  
東へ約350m



### 東光院<萩の寺>

MAP 中部 B-2  
南桜塚1丁目

天平7年(735年)、行基の創建と伝えられています。新西国第十二番霊場で、孫文が滞在した寺として知られます。「萩の寺」とも言われ、正岡子規の句碑「ほろほろと石にこぼれぬ萩の露」も有名です。旧川崎東照宮本地堂は市指定文化財となっています。

● 阪急「曾根」駅下車北へ約500m



### 春日神社(利倉)

MAP 西部 B-2  
利倉1丁目

神社を覆いつくす豊かなみどりは市の保護樹林に指定されています。かつてモチとニレが上部でつながっていた珍しい木は、縁結びの木として親しまれるほか、境内には淳和天皇妃の墓といわれる正子塚があります。

● 阪急バス「原田中一丁目」下車  
南へ約600m



### 西福寺(小曾根)

MAP 東部 B-1  
小曾根1丁目

江戸中期の画家、伊藤若冲の襖絵「仙人掌群鶏図」があり、昭和27年(1952年)に国の重要文化財指定を受けました。境内一面に広がる扇松は見所の一つです。市指定文化財の宝篋印塔基礎、伊藤若冲筆「山水図」「野晒図」もあります。

● 阪急バス「小曾根」下車南へ約300m



### 庄内神社

MAP 南部 C-2  
庄内幸町5丁目

明治39年(1906年)の勅令により、庄内村の各大字(各村)に祀られていた7社を合祀し、庄内神社と号したことに始まります。現在地には、大正元年(1912年)10月に遷座し、庄内地区の総氏神として広く崇敬されています。

● 阪急バス「島江」下車北へ約250m



### 棕橋総社(庄本町)

MAP 南部 C-2  
庄本町1丁目

奈良時代、行基が猪名川に橋を架ける際、多くの鯉に助けられたという「鯉伝説」があります。境内には承久の乱(1221年)の発端となった白拍子亀菊ゆかりの「亀菊天満宮」があることで有名です。

● 阪急バス「庄本」下車西へ約250m



### 安楽寺のソテツ(柴原町)

MAP 北部 A-2  
柴原町5丁目

安楽寺は数度の改修・再興を経て、現在に至ります。境内には樹齢400年を超える、樹高5メートル程の大きなソテツがあり、市指定天然記念物です。

● 阪急バス「柴原」下車北西へ約400m



### 上新田天神社

MAP 北東部 A-1  
上新田1丁目

御祭神に菅原道真公を祀り、柱や梁などに唐獅子や猿などの極彩色を施した江戸時代中期の形式を残す現在の本殿は、貞享3年(1686年)に建設され、市指定文化財となっています。

● 大阪モノレール「千里中央」駅下車南へ約550m



### 八坂神社(熊野町)

MAP 中北部 B-1  
熊野町3丁目

平安時代、花山法皇が巡遊した際、紀州熊野に似たこの地を熊野代と称し、熊野権現を祭ったのが起源で、以後、熊野神信仰と瘡(できもの)の神として多くの参拝客が訪れました。現存の社殿は慶安2年(1649年)に再建され、毎年10月に行われる獅子神事祭は市指定文化財です。

● 阪急バス「熊野町東」下車西へ約450m



### 円満寺の紅葉(蛭池東町)

MAP 中北部 B-2  
蛭池東町1丁目

戦国時代に焼失し、麻田藩初代藩主の青木一重が再建したと伝えられる円満寺。本尊は市指定文化財です。本堂左手の石垣沿いなど、秋の紅葉を楽しめます。近年、阪急沿線の七福神めぐりの福祿寿として知られています。

● 阪急「蛭池」駅下車南東へ約300m



### 稻荷神社(本町)

MAP 中北部 B-2  
本町7丁目

現在の社殿は慶安4年(1651年)に再建されました。風致地区内にあるため、豊かなみどりに包まれ、昼間でも落ち着いた雰囲気です。10月の秋祭りではだんじりも登場し、あたりは賑やかな活気に包まれます。

● 阪急「豊中」駅下車東へ約700m



### カトリック豊中教会(本町)

MAP 中北部 B-2  
本町6丁目

昭和14年(1939年)建設の木造聖堂建築は、国登録文化財であり、まちのシンボルになっています。喧騒な街路から一歩中に入ると聖堂があり、豊かな植栽、広い前庭など、落ち着いた雰囲気となっています。

● 阪急バス「豊中本町八丁目」下車すぐ  
阪急「豊中」駅下車東へ約750m